

令和4年度 事業所向け放課後等デイサービス評価表

ハッピーテラス柏Ⅱ教室

集計日: 令和4年12月20日

	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	活動に応じてレイアウトを変更し、活動のスペースを確保するようにしています。	活動によっては広いスペースを使用する為、利用者の方が狭いと感じないような環境づくりを徹底してまいります。
職員の配置数は適切であるか	4	1	児童発達支援管理責任者1名、児童指導員又は保育士を4名配置しております。	利用者の方へのサポート体制を整える為、必要に応じて同法人内の応援体制を整えてまいります。
事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	1	身体的に配慮が必要な利用者の方には、事前に保護者のかたと、どのようなサポートが必要かを話させていただいております。	建物の構造上、十分なバリアフリーになっているとは言えない状況です。必要に応じて利用者の皆さまが安心して過ごせるような環境を整えてまいります。
業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	毎月1回の職員会議にて運営上の改善点や課題点を話し合う機会を設けております。	その他、利用者の皆さまのケースを話し合う機会につきましては、別途時間を設けております。
保護者等向け評価表(アンケート)により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	年2回の事業所作成の保護者アンケートを実施し、その結果を踏まえて事業所運営の質の向上に努めております。	いただいたご意見を反映させていただく場合は、事前に利用者の皆さまに周知ができるよう努めてまいります。
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともにその結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	事業所のホームページにて公表させていただいております。	引き続き、公表の事実を利用者の皆さまへ周知させていただきます。
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	第三者評価を実施しておりませんが、同法人のスーパーバイザーが来訪した際は、アドバイスを聞きトレーニングに反映しております。	法人内で外部評価の実施の可否を精査してまいります。
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	定期的な勉強会を実施し、支援のスキルアップに努めております。	学んだスキルを利用者の皆さまへアウトプットできるよう努めてまいります。
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画等を作成しているか	5	0	利用者の皆さまの目標を職員間で話し合い、評価し見直す機会を作っております。また、相談支援事業所からの知見も踏まえて設定をする場合もあります。	目標を見直す際、設定した基準が高すぎたこともあるので、スモールステップを意識して設定するよう努めてまいります。
子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	弊社独自のアセスメントツールを使用し、保護者の方からの聞き取りにより作成しております。	児童発達支援管理責任者を中心にアセスメントツールを活用しておりますが、全ての職員が使用できるよう研修の機会を作っております。
活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	弊社のプログラム作成チームに参加している職員を中心にトレーニングの作成を行っています。	引き続き、チームで話し合う時間を確保できるような、業務管理を行ってまいります。
活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	5	0	参加するお子さまに合わせてトレーニングを作成しております。週ごとにテーマを設定している曜日チャレンジは、内容は重複しますが、日ごとに目標設定を行っています。	アンケートにていただいたご意見を踏まえてプログラムを作成し、利用者の皆さまが様々なトレーニングを受けられることができるような環境を整えてまいります。

⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	平日は集団、土曜日は小集団のトレーニングを設定しております。	長期休暇にはイベントを設定しておりますが、コロナの状況を鑑みて、様々な内容を設定できるようにしていきます。
⑭子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援計画を作成しているか	3	1	現在は個別トレーニングを廃止しております。集団トレーニングのみとなっておりますが、個別で対応が必要なケースは臨機応変に対応させていただいております。	お子さまの状況を踏まえて、臨機応変に支援体制を整えております。引き続き、各利用者者の皆さまのご要望を踏まえた支援計画の作成を行います。
⑮支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	その日のトレーニングの目的や内容、留意点などのついて共有をしています。	職員間でお子さまの目標や留意点に関する認識を高めて、支援の質の向上を図ってまいります。
⑯支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点などを共有しているか	5	0	トレーニング終了後に職員全員で振り返りを実施し、支援日誌として記録を取っています。振り返りの時間を設ける中で、次回の着目点や支援方法について意見交換等を行っています。	お子さまの共有事項について話し合うことが出来ていますが、各目標による評価のすり合わせが薄れてしまうこともある為、別途時間を設けるなどの対策を取って行きます。
⑰日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	トレーニング終了後にそれぞれのお子さまの日誌を記録しています。その際は目標に応じた評価や取り組みの様子等の詳細を記録しています。	取り組み時の様子を具体的に記録することで、定期的に発行している短信にまとめ、保護者の方がお子さまの様子を把握しやすいような環境を作ってまいります。
⑱定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	毎月、それぞれのお子さまに対するモニタリングを実施し、放課後等デイサービス支援計画に基づく状況の確認を行っています。	見直しの際に、目標設定の段階を調整することがあります。お子さまの現状に合った段階の目標を設定できるよう努めてまいります。
⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	5	0	ソーシャルスキルトレーニング以外に、微細や運動や書字等に関するトレーニングを行っています。	創作活動や余暇の提供について、より一層提供の機会を増やしていけるよう努めてまいります。
⑳障害児通所支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	児童発達支援管理責任者や担当の児童指導員が内容に合わせて出席しています。	担当制ではない為、状況に応じて参加する職員が変わる場合があります。その際はお子さまと接している機会が多い職員が参加できるように努めてまいります。
㉑学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	4	0	保護者の同意のもと、生徒の関係している機関との連携を行っています。	学校との連絡調整に時間が掛かってしまう場合があります。迅速に情報共有までつなぐことができるよう努めてまいります。
㉒医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	0	現在、医療的ケアが必要な児童の受け入れはありません。今後、受け入れる場合には保護者・医師との連携を取って対応していきます。	看護職員の配置が整っていない為、現在は受け入れることが出来ない状況です。
㉓就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	2	必要に応じて、保護者の皆さまの同意を得た上で連携を図る体制を作っています。	同法人の児童発達支援事業とは連携を図ることができていますが、それ以外の機関とは連携を図る場面は少ないです。保護者の皆さまの同意を得た上で連携を図る体制を作ってまいります。
㉔学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	0	利用者者の皆さまの年齢層は小学生が中心なので、中学生になった際に、柏教室への移行をご提案しています。移行される場合は、柏教室の職員へ情報提供を行っています。	保護者の皆さまからご要望が挙がった場合は、他事業所にも情報共有ができる体制を作ってまいります。
㉕児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	0	お子さまが関わりを持っている支援センターや発達障害者支援センター等の関係機関と連携を取っています。今後、研修が実施された際には積極的に参加していく方針です。	連携した情報や研修で得た知識を、職員間で迅速に共有できるような体制を作ってまいります。
㉖放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	事業所内のトレーニングやイベントの運用のみとなっております。	現在は積極的な実施をしておりますが、共生社会の実現に向けた後方支援の位置づけである事を認識し、適切な連携とお子さまの地域社会への参加の視点も踏まえ前向きに検討していく方針です。

⑰協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	柏市の自立支援協議会の子ども部会への参加し、教室内共有に努めています。その他、県の研修等の参加しています。	協議会等の参加後に、職員間で情報を共有することができていない場合があります。迅速に共有できる体制を作ってまいります。
⑱日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	1	3	保護者の皆さまの送迎の際に、トレーニングや休憩中の様子等を共有させていただいております。	1人で通所される方の情報共有の機会が6カ月に1度となっています。日ごろから気になる点があった場合は、すぐに保護者の方に情報を共有できる環境を作ってまいります。
⑲保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	0	送迎時や保護者面談時に、教室内での対応方法をお伝えし、ご家庭内でのトレーニング等につなげられるよう支援方法をお伝えしています。	ご要望に応じて、勉強会等のご案内を検討していく方針です。
⑳運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	2	契約時に必要書類を用意し、書面に沿って説明を行っています。	児童発達支援管理責任者を中心に説明を行っておりますが、それ以外の職員でも説明ができるよう、業務の習得を図ってまいります。
㉑定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	担当職員または児童発達支援管理責任者を中心に、事業所内で共有し必要に支援を行っています。事業所内での対応が困難な場合、社内に設置する運営管理室、社内での対応が困難な場合には教育センター等に段階的な支援体制をとっています。	1人で通所される方の情報共有の機会が6カ月に1度となっています。日ごろから気になる点があった場合は、すぐに保護者の皆さまに情報を共有できる環境を作ってまいります。
㉒父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	いつでも、トレーニング見学を承っております。	十分な支援体制を作ることができていませんが、皆さまのご要望を確認し、必要に応じて機会を作ることを検討させていただきます。
㉓子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	苦情窓口を設置し、対応にあたっています。その他、社内に設置された運営管理室に必要に応じて相談し、事業所内での情報共有を徹底しています。	事業所内で苦情申し立て発生時のフローを、再度共有し迅速に対応ができる環境を整えてまいります。
㉔定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	月に1回会報を発行し郵送物に封入しています。習慣トレーニングや心理士のコラムを掲載しています。また、定期的に教室のブログをホームページへ掲載しております。	通信は紙媒体となっている為、ホームページにデータを掲載する等の対応を検討してまいります。
㉕個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	0	社内にて個人情報法に関する研修を行いマニュアルを作成し、それに基づく情報管理を徹底しております。	お子さまの個人情報を扱う作業をする場合は、作業完了後にキャビネットにすぐしまう等の対応を徹底してまいります。
㉖障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	日々のトレーニングの過ごし方や予約の調整方法等を、保護者の方やお子さまと相談しながら、取り組みやすい手法でおこなっております。	情報伝達等に関する配慮が必要と判断した際のご提案が遅くなってしまう場合がある為、迅速に対応できるよう努めてまいります。
㉗事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	地域の方ではありませんが、同法人内の他事業所の利用者の皆さまを招いてイベントを行っています。	十分な支援体制を作ることができていません。皆さまのご要望を確認し、必要に応じて機会を作ることを検討させていただきます。
㉘緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	職員に対しては、勉強会の実施等により情報共有を行っています。利用者の皆さまに対しては、事業所内や入り口に避難経路の掲示・感染症予防のポスター掲示等を行い周知しています。	お問い合わせがあった場合は、迅速にマニュアルに関する説明ができる体制を作ってまいります。
㉙非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	年2回の避難訓練を行っています。その他、職員全体での総合訓練も実施しています。	火事や地震を想定した訓練を基本としていますが、その他の災害を想定した訓練を実施できるよう検討してまいります。

⑩虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	虐待防止のチェックリストを年に1度実施していません。その他、会社・事業所内での勉強会を実施しています。	チェックリストを実施するタイミング以外に、日ごろから職員間でそれぞれの言動を見直せるように、PDCAの意識を高めてまいります。
⑪どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	現在対象となるおさまは在籍しておりませんが、やむを得ず身体拘束の可能性がある場合には、保護者の皆さまに説明を行い個別支援計画に記載するように徹底しています。	対象の方が在籍された場合を想定して、対応方法に関する勉強会を実施してまいります。
⑫食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	利用契約時にアレルギーの確認をしています。	現在は新型コロナウイルス感染症の影響があり、事業所内で食事の提供を行っていませんが、提供が再開する場合はアレルギーに関する知識を職員間で統一できるような環境を作ってまいります。
⑬ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	提出されたヒヤリハット年度毎にまとめ・分析結果を事例集として共有しています。また、他事業所における事例も共有し多くの事例から、対策等の検討に使用しています。	日々のトレーニングの中で、ヒヤリハットの目線が薄れてしまう場合もある為、終礼時の振り返りで職員間の目線を確認し合える機会を作ってまいります。